

スポーツYAMATO

日本リーグ最高殊勲選手賞 新海雪奈



優秀選手賞に堀あかね、村井聖那が受賞

目指せ初代3冠王

日本リーグ最高殊勲選手賞に新海雪奈が選ばれた。新海は今シーズン、打率は5割2分8厘、本塁打は3本、打点16と2冠に輝く好成績。本塁打も1本差でタイトルを逃し、惜しくも3冠王にはなれなかったが、堂々たる成績だ。また、出塁率1位、最多安打1位と主要な打撃タイトルは新海が独占した。新海は2節の千葉大会、交流節の富山大会でも最高殊勲選手賞に選ばれており、日本リーグは新海一色の一年であったとも言えよう。来年は3冠王を目指すのと言う間でもないが、更に高みを目指し、今シーズンの成績以上を期待したい。本人曰く、春々夏にかけては調子がいいが、秋に調子を落とす傾向があるよつなので、好不調の波を抑えれば全てのタイトルを手中に収めることになるだろう。日本リーグ初代3冠王に期待が膨らむ。

堀も2冠

優秀選手賞に選ばれた堀あかねは見事、新海を抑えて本塁打王に輝いた。また、3塁打も3本放ち1位となり、長打部門で

2冠を獲得。ただ残念だったのは盗塁王を1個差で逃したことが悔やまれる。来年は盗塁王奪取に向け、この冬に自慢の俊足に磨きをかけて頂きたい。

村井打率3位

今シーズンから主に3塁手として試合に出場した村井が打率3位で優秀選手賞を受賞。昨年は控えメンバーだった村井が急成長を遂げて好成績を収めた。小技も足もある村井は相手の嫌がるバットイングが持ち味。類まれなバットコントロールで野手の居ない場所にボールを運び安打を量産した。来年はもっと特徴を生かしたバットイングに徹していけば更に打率を残していくだろう。

死球2位

強打者の証とも言える死球部門の2位には小柳結が堂々のランクイン。今シーズン大注目の小柳は他チームからも要警戒の強打者だったと言えるだろう。2節に放った満塁弾は他チームの脅威になった。来シーズンは体当たりではなくバットでの大当たりを期待しよう。方向はベンチではなくスタンドにお願いしたい。